

再委託業務仕様書

1 電気設備保守点検業務

(1) 履行場所

盛岡市営盛岡駅前自転車駐車場（盛岡市盛岡駅前通 11 番 11 号）

(2) 受電電圧等

ア 受電電圧 100V

イ 設備容量 44kVA

ウ 最大電力 44kW

エ 契約電力 22kW（低圧電力）

(3) 点検項目及び回数

設 備		点 検 項 目	定期点検		臨時 点検
			月次 点検	年次 点検	
			1 回 /1 月	1 回 /1 年	必 要 の 都 度
引 込 設 備	引込線、支持 物、ケーブル等	外観点検	○	○	
		絶縁抵抗測定		○	
	低圧絶縁監 視装置等	装置の点検	○	○	
		許容誤差試験		○	
負 荷 設 備	機器	外観点検	○	○	
		絶縁抵抗測定		○	
	配線、制御配 線	外観点検	○	○	
		絶縁抵抗測定		○	
	開閉器	外観点検	○	○	
		絶縁抵抗測定		○	
	遮断器	外観点検	○	○	
		絶縁抵抗測定		○	

2 入退場システムに係るサポートセンター対応業務

(1) 業務内容及び実施方法

対応する業務は、次のとおりとする。

ア 使用者及び発注者間での24時間 365日電話対応業務（通話装置及び電話による。）

イ 通話での状況確認及び対応指示

ウ メンテナンス手配等

(2) 履行場所

ア 盛岡市営盛岡駅前自転車駐車場（盛岡市盛岡駅前通11番11号）

イ 盛岡市営盛岡駅西口自転車等駐車場

(ア) 盛岡市盛岡駅西通二丁目 225番（マリオス側）

(イ) 盛岡市盛岡駅西通一丁目 138番（アイーナ）

(3) 対象機器

対象機器は、次のとおりとする。

機器	盛岡駅前自転車駐車場	盛岡駅西口自転車等駐車場
入口ゲート	－	2 台
入口発券機	2 台	－
出口ゲート	－	2 台
出口精算機	2 台	2 台
定期更新機	1 台	1 台
二輪車識別機	2 台	2 台
満空灯	－	2 台

3 消防設備等保守点検業務

(1) 履行場所

盛岡市営盛岡駅前自転車駐車場（盛岡市盛岡駅前通11番11号）

(2) 消防設備

ア 消火器

イ 屋内消火栓

ウ 自動火災報知設備

エ 非常用放送設備

オ 誘導灯及び誘導標識

カ 排煙設備

キ 連結散水設備

ク 配線関係

(3) 保守点検回数等

ア 外観及び機能点検を年 1 回、総合点検を年 1 回行う。

イ 消防設備等に障害が発生したときは、速やかに作業員を派遣し、適切な措置を講ずる。

4 自動警報警備業務

(1) 警備物件

盛岡市宮盛岡駅前自転車駐車場（盛岡市盛岡駅前通11番11号）

(2) 警備内容

自動警報警備により、実施する。

- ア 火災、盗難及び不良行為の拡大防止に関すること。
- イ 事故発生時における発注者の施設の秩序保持に関すること。
- ウ 緊急事態発生時の関係先への連絡報告に関すること。
- エ 警備実施事項の結果報告に関すること。
- オ その他警備に付随する事項について、発注者と受注者が協議のうえ取り決めた事項。

(3) 警備の実施時間

警備の実施時間は、原則として午後9時（セット）から午前6時（セット解除）までの間とし、警備責任は、警備装置の作動開始の受信時から始まり、翌開場日に発注者からの警備装置解除信号の受信によって終了するものとする。

(4) 警報装置及び警備体制

ア 警報装置

- (ア) 警報装置は、警備物件で発生した異常事態を受注者の警備本部に自動通報する機能を有すること。
- (イ) 受注者は、警報装置が常に正常な機能を保持するよう管理すること。
- (ウ) 受注者は、警備時間中に警報装置が作動不能になった場合は、代替の警備対策を講ずること。
- (エ) 受注者は、警報装置の機能保持のため適宜保守点検を行うものとする。

イ 警備体制

受注者は、警備本部（管制室）を設置し、警備責任時間中においては警報受信装置を間断なく監視し、警備の万全を図ること。

(5) 異常事態発生時の警備要領

- ア 受注者が、発注者の警報装置から異常を確認したときは、直ちに警備物件に急行し、異常事態の確認を行うとともに事態の拡大防止に努めること。
- イ 警備物件に到着した緊急要員は、異常事態を確認後、警備本部（管制室）へその状況を報告するとともに、発注者があらかじめ指示する緊急連絡先へ通報し、必要に応じて警備体制の強化を要請すること。
- ウ 異常事態を確認したときは、発注者の施設管理者に緊急連絡を行うこと。

(6) 警備実施状況の報告

受注者は、毎日の警備状況について、所定の報告書を毎月1回発注者に提出すること。また、事故発生時、改善事項等については、その都度発注者に書面で報告すること。

と。

(7) 鍵の預託

受注者は、警備上必要な鍵を発注者から預かり、受注者の責任の下に使用すること。

また、預託された鍵については、紛失、損傷等がないよう厳重に取り扱い、保管すること。